

## 前書き

私は物心ついたときから歌うこと、鍵盤を弾くことが大好きでした。気づくと40年以上も当たり前に私のそばに音楽があり、私をいつも励まし、勇気付け、支えてくれました。うれしいとき、悲しいとき、寂しいとき、人とお別れしたとき。

音楽を通して出会えたたくさんの生徒さんたちや音楽仲間、たくさんの尊敬する師匠たち。まるで導かれるようにすべてに無駄がなくいい道を進んでいます。音楽を聴き漁り、練習ばかりしていた10～20代。その後はリアルハワイアンミュージックに衝撃を受け、ヤマハシステム講師からウクレレ講師に転向しました。リアルハワイアンミュージックの深い深い森に迷い込みました。

西洋音楽にはない素朴な音楽に夢中になりました。そして私とウクレレとの旅が始まりました。

音楽を通していつも感じるのは音楽が持つパワーです。私たちの口から歌詞として出る言霊、メロディーの持つ響きの調和、癒やしの力です。さらにレベルの高い音楽は人々の魂を解放させることもできます。太古の昔に遡れば、それは神に祈りを捧げたり、神聖なものであったり。人が奏でる音楽には周波数があり、それが見えない何かを動かすのではと思

います。いい音楽を聴きいい音楽を奏でることは間違いなく私たちの人生を豊かにします。

コロナ禍になり私たちが当たり前にしてきたコンサート鑑賞、発表会などが簡単に参加できない時代になりました。レッスンも時には会場が使えなくなることもあります。でもこんな時代に体験レッスンを受けてウクレレやボイストレーニングに入会してくてくれる方もいらっしゃいます。ウクレレがよく売れているという話も聞きます。人は苦境でも歌い奏でることを求めています。うれしいときには鼻歌を歌うことはありますが、あえてつらいときに歌ってみる、楽器に夢中になるというのは必要なことかもしれません。周波数が切り替わり、脳や身体の健康につながります。

音楽を奏でると真の自分と向き合うことができます。昔の思い出の曲をウクレレで奏でると、昔の自分に出会えたり。自分の曲を作り出すと、一番音楽に触れていた時代の影響が出てきたりします。自分の知らない心の中を覗けるかもしれません。

音楽を日常に入れてしまうのは新しい一步を踏み出す勇気のいることかもしれません。でも、何か変わりたいと求める方には、一つのいいきっかけになると思います。好きな歌の時代の曲集を買ってみる。楽器屋さんに行ってみる。ずっと

昔からやってみたかった楽器を思いきって買ってみる。

特にウクレレはコードを押さえて歌を歌ってすぐに音楽が形になる楽器です。大抵の楽器は綺麗な音を出すまでにずいぶん時間がかかり忍耐が必要で長期戦になります。ウクレレは簡単に3個ぐらいのコードを押さえて歌を口ずさめばすぐに一人で完結した音楽が出来上がります。たくさんある楽器の中でも一番間口の広い楽器です。子どもからご年配の方まで。ただ楽器なので当然奥は深いです。それがまた音楽と一生向き合える長い長い道のりになります。ウクレレはどなたでも楽しめますし、人生の中で音楽を奏でる喜びをいつも味わえます。

私が音楽を通して人々とつながるときに、音楽のスキルを教えて差し上げるだけではなく、逆に生徒さんたちの生き方、考え方、その人の歴史、いろいろなことを私も知ることができます。音楽は必ずその人の心に何かしらの思い出、ストーリー、時代背景を見いだすことができます。一人ひとりのまったく違うとても興味深い経験。私はたくさんの素晴らしい生徒さんたちと出会うことで、思いを共有しています。縁があり一緒に歩む生徒さんたちとのレッスンの日々から気づく話も書きたいと思います。

私は音楽を日々楽しむことで自然の流れの中、平和活動の

流れに乗ることになりました。言葉、メロディー、何か思いを伝えるには音楽が一番わかりやすく心に響きます。

音楽は自分だけの心を表現する素晴らしい手段。もしかすると青春時代には密かに自分の気持ちを詩にしていたかもしれません。それに曲が付いて歌になったら最高の自己表現です。自分の心を自由に、思いを歌にして歌ってみる。今はYouTubeで発信することが容易にできます。上手でないと載せられないではなく、自分主体で楽しいことを一番に載せてしまう。今はそんなふうに人生を楽しむことができる時代だと思います。

今の大切な時間を自分のために、魂が一番喜ぶことをどうぞなさってください。私はウクレレ講師として会社組織から離れて独立したときから、どうしたら私がいい道を進めるか、生徒さんたちが幸せな音楽生活を送れるか、私に関わるすべての人が幸せになれるか、ずっと考えつづけてきました。たくさん自己啓発の本を読み、セミナーに行き、体感したこと。どれもこれも真実は一つでした。楽しく生きられるように、いろいろなことを学び実践してきました。もちろん今現在も。さらに私も楽しい人生を送ります。見えない強い力の後押しも感じます。この本を手にとっていただいた皆さまがもっともっと楽しい人生を送れますように。音楽の力をもっと知ることができますように。心よりお祈りいたします。